

【旋盤作業部門 Q&A】 No. 5

質問校名	熊本県立球磨工業高等学校
質問内容&回答	
<p>Q 1 : 部品③のチャッキング時に、チャックのすき間に棒状の物(角材・丸材など)を入れて、部品③をチャッキングすることは可能でしょうか。</p> <p>A 1 : 材料の面だしの際に棒状の物を使用する場合、ニュートラルではなくギアを入れた状態(チャックが回転しない)で主電源をOFFにしてチャッキングする事は今大会では可とします。 棒状の物を一緒に回転したり、ニュートラルや主電源をONのままでの作業は不安全行為として減点対象とします。</p> <p>※その他、判断の難しい内容につきましては、打ち合わせの際に審査委員に判断して頂き共通理解の上、使用不可となる事がありますのでご理解をお願いします。</p> <p>Q 2 : 心押台の心押軸面(端面)の精度は、どの程度でしょうか。</p> <p>A 2 : 大会の一週間前に業者による整備や調整を行い競技を行っても問題ない状態にしてもらいます。その際、チャックと心押し台は新品に交換します。その後は大会まで使用しません。</p> <p>Q 3 : 5加工仕様(10)チャックの締め付けにより生じた傷は、<u>原則として採点対象としない</u>。ただし、<u>上位同点の場合は判定の参考とする場合がある</u>。」とあります。表現が曖昧ですので、上位同点の場合、できたら判定の有無を明確にしていきたいのですが。</p> <p>A 3 : 全国大会の要項どおり記載をしましたが、表現が曖昧ですので審査員と協議の上、今大会においてチャックの締め付けにより生じた傷は採点対象といたしません。</p> <p>Q 4 : 「7注意事項(13)切削作業中に固定していない工具を用いて、材料を取り除くことを不可とする。」とあります。突切り作業において、回転中に切り落としたリング状の切り屑(素材)を、油筆または、竹ブラシで受け取る作業をせずに、ただ切り落とす場合は減点対象になりますでしょうか。</p> <p>A 4 : 突切り作業において材料を切り落とす行為は今大会では減点対象といたしません。</p>	